

名細中だより



第 5 号

平成30年6月29日 発行



学校教育目標

「人権尊重の精神に基づく、人間性豊かな生徒の育成」

目指す学校像

生徒一人ひとりが輝き 笑顔あふれる学校
～夢・挑戦・感動を大切にする学校～

「雨だれ石をうがっ」 ～努力の大切さ～

学校総合体育大会が行われました。この大会は1年間で最も大きな大会であるとともに、運動部の3年生にとってみると、「負ければ引退」という大会でもあります。運動部の大会ですので、勝ち負けは当然あり、残念ながら負けてしまった部もありますが、それぞれの部が全力を尽くした大会でありました。勝っても負けても、きっと子どもたちの心の中には



大きな足跡を残した大会となりました。保護者の方々の多数応援をいただきました。ありがとうございました。



必ずよい結果が得られる
絶えず自己に問い続けられる人は
どれだけ努力したかを

さて、「雨だれ石をうがっ」という言葉があります。ポタポタ落ちる細い、弱い雨だれでも、固い頑丈な石に穴をあけることができるという意味です。つまり、微細な力でも、それに打ち込んで努力すれば、どんな困難な壁でも突破できるということです。左の言葉はその努力ということの大切さを称えているものです。つまり、自分に向かって、自分はどれだけ努力したか、がんばったかを問い続ける人であれば、その人は必ず良い結果が得られるということです。



学習でも、運動・スポーツ、あるいは文化や芸能の世界でも、結果は努力次第ではないでしょうか。あの発明王エジソンでさえも「成功とは結果で量るべきではなく、それに費やした努力の総計で量るべきである」と言っています。また、エジソンは「天才とは1パーセントのインスピレーション（ひらめき）と99パーセントの汗のことである」とも言っています。

このように、成功（勝利）のうらには、大きな努力が伴っているのですが、ややもすると、その結果にばかりとらわれすぎて、努力ということが忘れられていることがあります。たとえばスポーツの試合では、「勝つ」ということは大切ですが、「勝つ」という結果がどのようにして生まれたのか、あるいは負けてしまっても、そこに至るまでの過程で、どれだけがんばったかという努力の問いかけが大切です。本日終わった期末テストも同様だと思います。もちろん試合に「勝つ」、テストで「いい点をとる」ことなども目標になるわけですが、「結果をもたらすのは努力であるということ」を認識するとともに、終わった後に「自分の努力、取り組みはどうだったのか？」を問いかけることが次へのステップにつながるのだと思います。

【学校総合体育大会 入賞結果】

地・・・地区大会出場、県・・・県大会出場

- ソフトボール・・・優勝 **地**
- ソフトテニス（男子）
団体・・・3位
(○○・○○・○○・○○○・○○・○○・○○・○○)
- 個人・・・2位 **県** ○○・○○組
- ソフトテニス（女子）
個人・・・5位 **県** ○○○・○○組
- 卓球
団体・・・3位 **県**
(○○・○○・○○・○・○○・○○・○○)
- 陸上（男子）

400M	2位	県	○○○○
800M	1位	県	○○○○
1500M	3位	県	○○○○
	4位	県	○○○○
3000M	3位		○○○○
- ※オープン種目
200M 2位 ○○○○
3位 ○○○○

【川越市中中学生春季研修大会】

- ソフトテニス（男子）
団体・・・3位
(○○・○○・○○・○○○・○○・○○)

【川越市スプリングカップ】

- 卓球
団体・・・3位
(○○・○○・○○・○○・○○・○○・○○)

【川越市通信陸上競技大会】

- ※3位以上を掲載
- 400M 2位 ○○○○
- 800M 1位 ○○○○
- 3位 ○○○○
- 1500M 3位 ○○○○

【陸上川越選手権大会】

- 400M 3位 ○○○○
- 1500M 2位 ○○○○
- 3位 ○○○○

本日終わった期末テストも同様だと思います。もちろん試合に「勝つ」、テストで「いい点をとる」ことなども目標になるわけですが、「結果をもたらすのは努力であるということ」を認識するとともに、終わった後に「自分の努力、取り組みはどうだったのか？」を問いかけることが次へのステップにつながるのだと思います。

各学年 校外学習より



【1年生】「名栗の山から未来へつなぐカレー NOW」のスローガンのもと、名栗げんきプラザに行ってきました。雲ひとつない青空の下、カレー作り、オリエンテーリングに全力で取り組み、仲間との絆を深めました。



【2年生】スローガン「ONE FOR ALL ALL FOR ONE 青春(あおはる)～思い出の1ページを描こう～」のとおりに、雨の予報を吹き飛ばし、青空の下で学習してきました。



【3年生】鎌倉方面に出かけました。仲間と協力して班別行動に取り組むなど有意義な校外学習でした。アジサイの見ごろの時期とも重なり、鎌倉らしさを満喫した一日でした。

ご協力ありがとうございました！

①5月28日～31日に生徒会で主催した「資源回収」を実施しました。多くの資源を学校に持ってきて頂いた保護者の方もいらっしゃいます。私がお礼を言うと「少しでもお役に立てれば」また、別の方からも「このために貯めていました」などの返答もあり、大変ありがたく感じました。御家庭あげてのご協力に、心より感謝申し上げます。



②6月20日には、保護者・生徒・教職員による花植を行いました。きれいな花で学校が明るくなりました。

注意！ 「もし登下校中に地震が発生したら」

6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震により、小学校のブロック塀が倒壊し、女子児童が亡くなるという痛ましい事故が発生しました。名細中学校では学校回りのブロック塀の点検を実施いたしましたが、通学路においても高いブロック塀や自動販売機、ガラスや屋根瓦・外壁など地震の転倒物や落下物などの危険な箇所があります。御家庭においてもお子様と危険箇所の確認をしていただくとともに、登下校中に地震による揺れを感じたら、周囲の状況を十分に確認し「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所に身を寄せたり、頭を保護するなど、地震が発生した際には生徒が自分自身の判断で身を守ったり迅速に避難できるよう、子どもたちへの声かけをお願い致します。

体育祭「団」決まる！



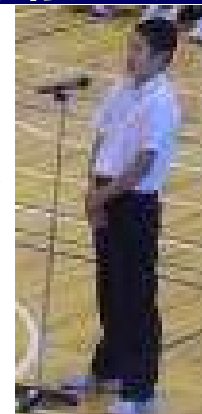
今年度も学年縦割りの「団対抗」の形式で行います。学年を越えて協力し合うことや名細中全校の所属感や連帯感を高めていくことにもつながる取組です。また、上級生から名細中の良き伝統を引き継ぐことにもつながります。6月20日の生徒朝会で「団抽選会」があり、下記のように決定しました。ぜひご来校し、子どもたちの一生懸命な姿をご参観いただくとともに、ご声援のほどよろしくお願いいたします。

赤	青	黄	緑
1-4	1-3	1-2	1-1
2-1	2-2	2-3	2-4
3-4	3-2	3-3	3-1

名細中学校を自らの手で！

～「生徒総会」行われる～

6月7日、生徒総会が行われました。生徒会活動の目的は「自分たちが主体で、何かをしていくこと。何かをしてもらうのではなく、進んで何かをしていくこと。」にあります。一人一人の意識で、さらに良い名細中学校を創ってほしいと願っています。



質問や意見を堂々と発表する生徒たち。



各委員長・部長。学校を引っ張るリーダーたち。

7月の行事予定

日	曜	学 校 行 事 等
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	学校朝会、放課後学習会
5	木	
6	金	
7	土	PTA 常任委員会
8	日	
9	月	
10	火	1・3年,7組保護者会
11	水	生徒朝会
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	海の日
17	火	短縮日課(4時間授業)
18	水	"、給食最終日
19	木	大掃除
20	金	終業式
21	土	
22	日	
23	月	2・3年面談期間
24	火	
25	水	

